

**製品名: MMP8 (4B14) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe13997**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP,IF-P
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:100-1:200,IP 1:50-1:100,IF-P 1:100-1:200
分子量	53kDa

**抗原情報**

遺伝子名	MMP8
別名	HNC; CLG1; MMP-8; PMNL-CL; COLLAGENASE I; NEUTROPHIL; matrix metalloproteinase 8;
遺伝子 ID	4317.0
SwissProt ID	P22894
免疫原	ヒト MMP8 の合成ペプチド

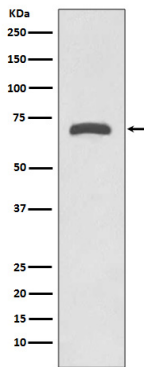
**背景**

マトリックスメタロプロテアーゼ (MMP) ファミリーのタンパク質は、胚発生、生殖、組織リモデリングなどの正常な生理学的プロセス、ならびに関節炎や転移などの疾患プロセスにおける細胞外マトリックスの分解に関与しています。ほとんどの MMP は不活性化プロタンパク質として分泌され、細胞外プロテアーゼによって切断されると活性化されます。しかし、この遺伝子によってコードされる酵素は好中球内の二次顆粒に貯蔵され、自己分解によって活性化されます。その機能は I 型、II 型、および III 型コラーゲンの分解です。この遺伝子は、染色体 11q22.3 に局在する MMP 遺伝子クラスターの一部です。線維状の I 型、II 型、および III 型コラーゲンを分解できます。

## 研究分野

血管新生

## 画像データ



ヒト胎盤溶解物中の MMP8 発現のウェスタンブロット分析。